

1998年1月1日

# 安田火災記念財団ニュース

発行：財団法人安田火災記念財団 〒160-8338東京都新宿区西新宿1-26-1 Tel. 03-3349-3130

ホームページ・アドレス <http://www.yasuda.co.jp/foundation/index.html>

謹んで新春の  
お慶びを申し上げます

## 平成10年度の応募要領決まる

新年度で22回目になる社会福祉助成金の応募要領が決定しました。概要は次のとおりです。（詳細はインターネットホームページにも掲載しています）

### 1. 助成対象

#### (1) 対象者

社会福祉活動を行う国内の団体。法人格の有無を問わない。

#### (2) 対象事業

障害者の在宅福祉に関する次の事業（ボランティア活動を含む）。

- ① 地域生活支援に関する先駆的、実験的な活動
- ② 就業、授産に関する先駆的、実験的な活動
- ③ アジア各国の障害者団体との交流・支援活動

#### (3) 助成金額

1件20万円から原則として100万円まで。

総額は未定（平成9年度は4,500万円）。

## 2. 応募手続

### ① 申請用紙請求先

申請用紙は「はがき」またはファックスで財団事務局に請求する。

### ② 申請書提出先

応募書類は直接財団事務局に送付する。

### ③ 応募受付期間

平成10年2月2日（月曜日）～3月13日（金曜日）

都道府県別の過去21年間の助成実績は次のとおりです。

都道府県	件数	金 額	都道府県	件数	金 額
北海道	22	18,650,000 円	京都	48	34,336,000 円
青森	5	4,300,000	大阪	28	20,753,900
岩手	12	10,200,000	兵庫	34	64,600,000
宮城	19	15,393,000	奈良	10	8,150,000
秋田	14	7,825,000	和歌山	10	8,650,000
山形	12	8,470,000	鳥取	6	4,550,000
福島	19	14,285,000	島根	11	11,350,000
茨城	16	11,162,800	岡山	7	5,350,000
栃木	10	8,100,000	広島	40	31,614,000
群馬	5	4,000,000	山口	20	14,248,000
埼玉	30	21,197,200	徳島	14	11,200,000
千葉	15	10,675,000	香川	13	10,350,000
東京	109	111,188,800	愛媛	14	9,750,000
神奈川	65	50,292,000	高知	6	4,200,000
新潟	9	4,500,000	福岡	21	19,580,000
富山	13	9,900,000	佐賀	4	3,500,000
石川	5	4,000,000	長崎	5	3,310,000
福井	9	7,550,000	熊本	9	7,250,000
山梨	12	9,000,000	大分	5	4,500,000
長野	21	15,900,000	宮崎	13	9,050,000
岐阜	18	14,778,000	鹿児島	6	5,300,000
静岡	15	11,860,000	沖縄	8	6,478,000
愛知	24	18,977,000	海外	2	2,000,000
三重	28	20,049,000			
滋賀	29	20,350,000	総合計	870	732,672,700

## 社会福祉（会議会合等）助成の決定

平成9年11月25日に開催された社会福祉助成選考委員会で、次の3件の社会福祉（会議会合等）助成が決定しました。前記の都道府県別助成実績一覧表には、この3件も含まれています。

1. 日本障害者協議会「障害者に関する総合計画提言・作成事業」第2年度分  
500万円
2. （社福）日本点字図書館「アジア盲人図書館協力事業・盲人図書館職員講習会の開催」第4回分  
100万円
3. 国際リハビリテーション協会社会委員会「国際障害分類に関するセミナー開催費」  
200万円

## 福祉諸科学研究助成の決定

平成9年12月17日に開催の福祉諸科学選考委員会で2件の研究助成を決定しました。これより先に3件の研究助成が決定していますので、本年度の研究助成は合計5件、750万円となります。

選考委員会では同時に社会福祉関係文献表彰制度についての検討も行われました。事務局では、早ければ平成11年度から実施することができるかどうか、今後関係各方面と細部にわたる検討を進める予定です。

本年度の福祉諸科学研究助成は次のとおりです。

1. 地域福祉民間団体研究会「地域福祉における非営利民間団体に関する研究」  
150万円
2. 筑波大学教授出口正義「保険契約の包括移転に関する研究」  
50万円
3. 日本社会福祉学会「国際社会におけるわが国社会福祉の特質・位置づけの明確化と国際貢献の可能性並びにその方法に関する総合的研究」  
150万円
4. 東京大学教授神田秀樹「保険事業のアンバンドリング」  
200万円
5. 茨城大学助教授滝澤利行（研究代表）「福祉体験学習にともなう自己変容過程の評価方法に関する研究」  
200万円

## 『国民負担率』シンポジウムを開催

財団では安田総合研究所を事務局とし慶応義塾大学田中滋教授を主査とする『国民負担率』研究会を開催してきましたが、このたび報告書がまとまったのを機会に、この問題についてわが国を代表する方々をパネリストにお招きし、次の要領でシンポジウムを開催しました。

【日時・場所】 平成9年12月19日午後3時～午後6時

大手町フィナンシャルセンター 大会議室

【テーマ】 「国民負担率問題を考える」

【パネリスト】 田中滋（司会：慶応義塾大学教授）

（発言者順） 広井良典（千葉大学助教授）

八代尚宏（上智大学教授）

岡本裕三（神戸市看護大学教授）

浜中秀一郎（大蔵省財政金融研究所長）

財政構造改革法でも国民負担率が取り上げられており、関係者の関心は非常に高く、シンクタンクやマスコミなど各方面の専門家が出席していました。

シンポジウムの内容は、財団叢書として発行予定です。

## 共同作業所全国連絡会より感謝状

当財団は、障害者の作業所の全国組織である共同作業所全国連絡会より、同会の20周年記念祝賀会の席上で、感謝状をいただきました。障害者福祉、特に小規模作業所に対する当財団の貢献が高く評価されたものです。

### 【寄付のお願い】

当財団では皆様からの寄付をお願いしています。

平成9年10月から12月までに、次の方々から寄付の申込をいただきました。厚く御礼申し上げます。

- ◎ 寄付者名（寄付日順、敬称略）  
安田ビジネスサービス株式会社  
須田 暁（財団評議員）  
株式会社安田代理店友の会